

# ホウライカガミ

学名 Parsonsia laevigata

科名 キョウチクトウ

別名

区分 そうほんるい 草本類

分布 きかいじまいなん なんせいしやとう たいわん 喜界島以南の南西諸島、台湾、

マレーシア、インド



葉の形 だえんけい こうだえんけい 楕円形、広楕円形

葉の縁 ぜんえん 全縁

葉の先 どんけい おうけい 鈍形、凹形

葉の種類 たんよう 単葉

葉の付方 たいせい 対生

葉の基部 えんけい ぜんせんけい 円形、漸尖形

実の種類 か そう果

花・萼色 みどりいろ めだ いろ 緑色や目立たない色

説  
明

かいがんちか りんえん は 海岸近くの林縁に生える、せい ていぼく つる性の低木または半低  
はんてい 木です。は あつ かくしつ だえんけい なが 葉は厚く革質で楕円形、長さ6-8.5cm、幅  
はば 3-6.5 cmです。は うら そくみやく りゆうき めだ 葉の裏の側脈が隆起して自立ちます。  
にほんさいだい ちょう 日本最大の蝶、オオゴマダラの幼虫の食草です。ようちゆう しょくそう 本  
ほん 種からしゆ どく え い 毒を得ると言われています。